

令和 7 年度の河川整備等について

1. 東北地方整備局仙台河川国道事務所
2. 宮城県仙台土木事務所

※仙台市建設局河川課は該当の河川整備等なし

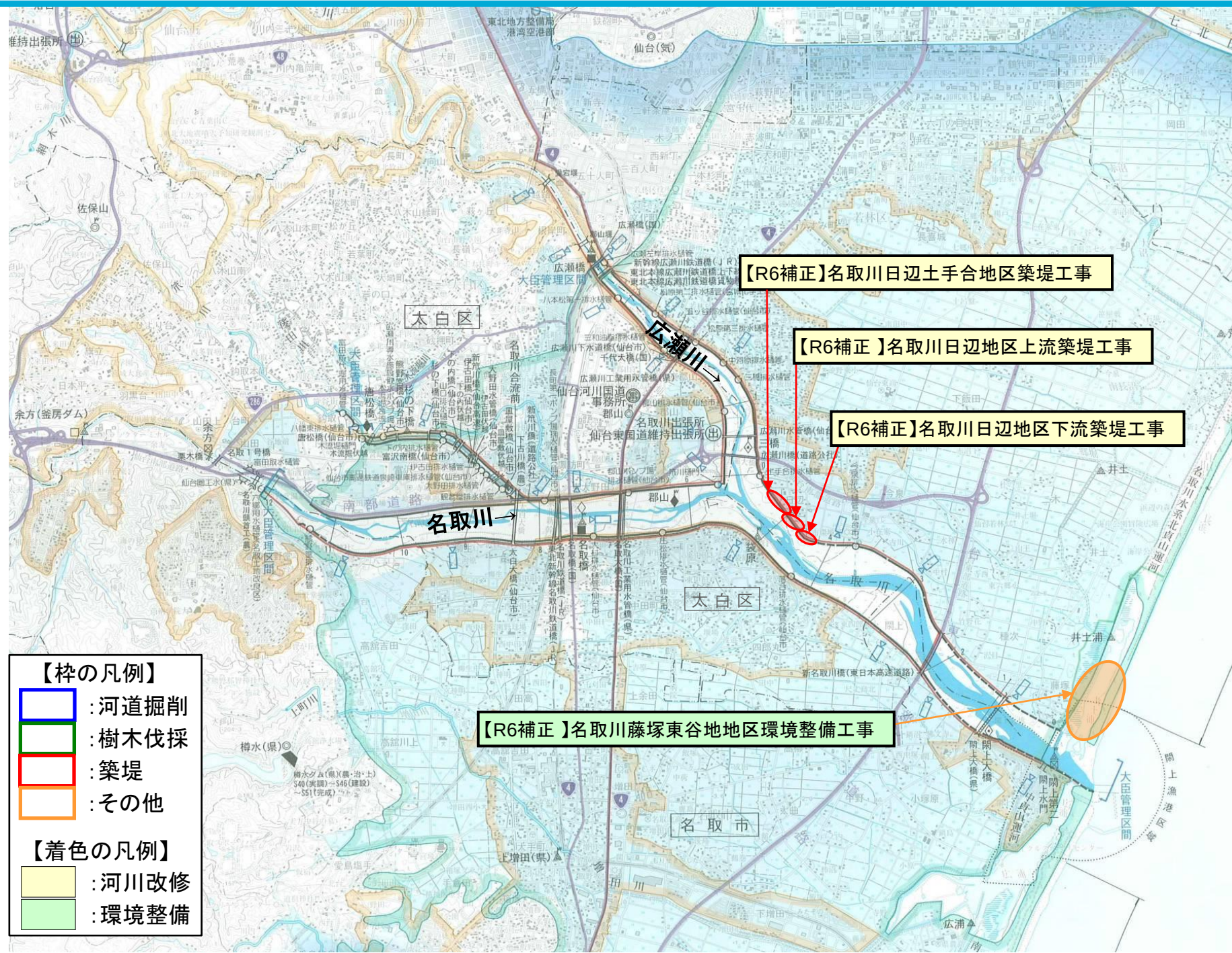
1. 東北地方整備局仙台河川国道事務所

令和7年度河川整備等

(機関名：仙台海川国道事務所)

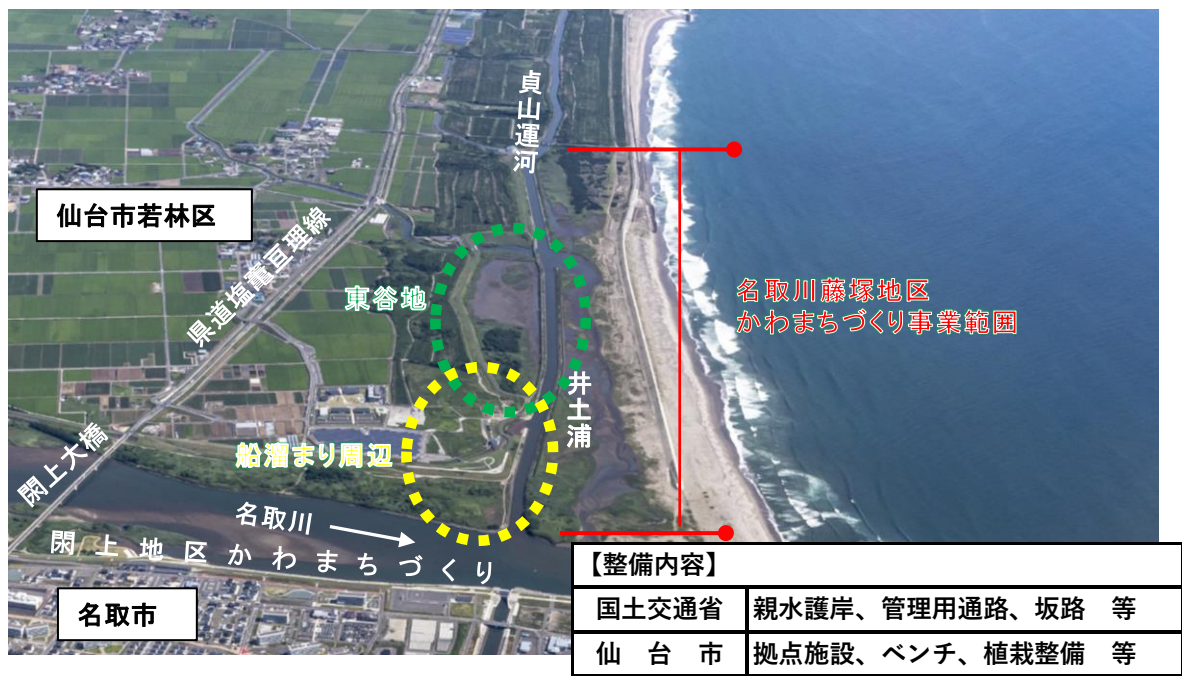
[illegible]

名取川 令和7年度工事箇所位置図



事業名	なとりがわ につぺ わかばやし 名取川 日辺地区堤防強化事業(仙台市若林区)
事業概要	につぺ 仙台市若林区の日辺地区は、背後地に住宅や工場、学校、国道などの重要公共施設が集中しており、浸水被害が発生した場合には、被害が甚大になることが懸念される地区となっています。 気候変動の影響による災害の頻発化・激甚化に対応するため、抜本的な治水対策として、集水域と河川区域のみならず、氾濫域も含めて一つの流域として捉え、地域の特性に応じ、ハード・ソフトの両面から「流域治水」を推進します。 令和7年度も引き続き、堤防強化(堤防拡幅)及び事業用地の取得を実施します。
進捗状況	につぺ 日辺地区 調査・測量 設計 用地 工事 用地取得 堤防強化 □ : R7事業内容 ■ : 進捗状況(完成済) ■ : 進捗状況(未完成) ■ : 進捗状況(未着手)
事業効果	○堤防強化(堤防拡幅)を実施し、堤防決壊時に想定される浸水被害の防止を図ります。
降雨 水位上昇 堤防拡幅 用地取得 ▲堤防整備イメージ図 ▲名取川 日辺地区(仙台市若林区日辺地先)	

事業名	なとりがわ 名取川水系（名取川 ^{ふじつか} 藤塚地区かわまちづくり）（ ^{せんだい} 仙台市）
事業概要	^{ふじつか} 名取川藤塚地区のかわまちづくりでは、貞山運河や湿地等の貴重な自然環境を活用し、仙台市において堤防背後地で防災集団移転跡地を利活用し整備される海岸公園と一体となった水辺の賑わいの創出や回遊性の向上を図るため、親水護岸や管理用通路等の整備を実施します。令和7年度は、事業範囲の施設設計及び管理用通路整備、側帯整備等を実施します。
進捗状況	^{ふじつか} 名取川藤塚地区かわまちづくり 調査・測量 設 計 工 事 施設設計 管理用通路整備、側帯整備等 : R7事業内容 : 進捗状況 (完成済) : 進捗状況 (未完成) : 進捗状況 (未着手)
事業効果	○仙台市の海岸公園整備と連携した水辺整備により、回遊性が向上し、豊かな自然環境を活かした利活用が展開され、新たな賑わいの創出が期待されます。



▲整備イメージ(船溜まり周辺)

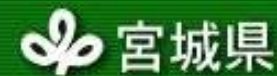


▲整備イメージ(東谷地)

2. 宮城県仙台土木事務所

一級河川名取川水系 旧笹川排水機場整備事業

防災・安全交付金事業
(浸水対策重点地域緊急事業)

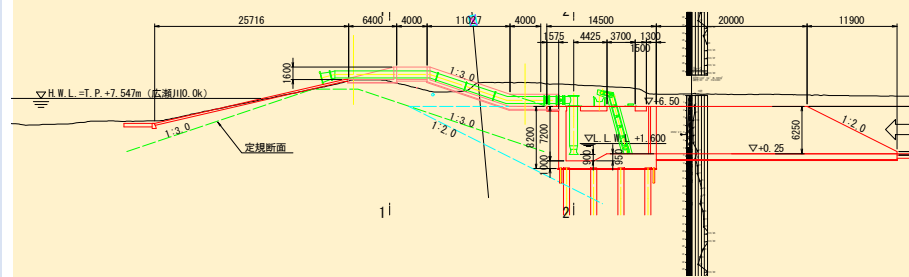


<事業概要>

事業箇所：仙台市太白区袋原字北河原地内

工 種：排水機場 Q=9 m³/s
測量・詳細設計 一式
土木工事 一式
建築工事 一式
機械工事 一式
電気工事 一式

<横断面図>



<現況写真> (施工中, 令和7年1月現在)

【整備予定地 (南側から北側望む)】



【整備予定地 (西側から東側望む)】



<整備イメージ>



<位置図>



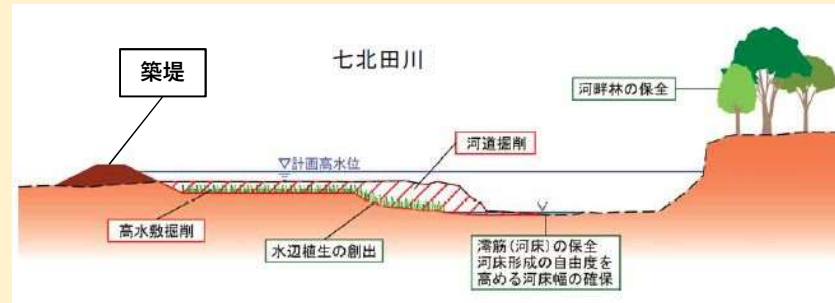
<事業効果>

平成27年9月関東・東北豪雨と同等な降雨に対して、床上浸水の被害を防止することができ、浸水被害の軽減が図られます。

<事業概要>

事業延長：L = 6.5 km
 事業区間：赤生津大橋～実沢大橋
 事業期間：令和2年度～令和9年度
 工種：測量・詳細設計 一式
 護岸・堤防整備 一式

<河川整備イメージ図>



<現況写真>

令和6年度施工箇所

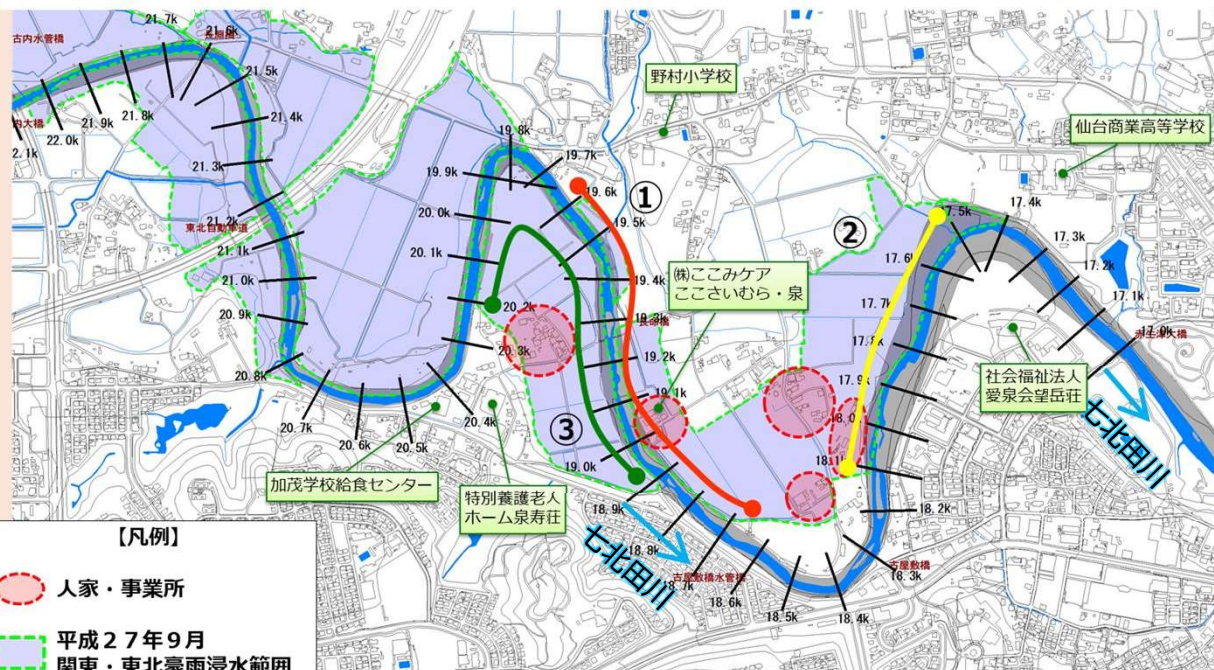


<整備計画平面図>

【堤防整備について】

- ① 地盤が低く、越水した箇所を中心に堤防を整備。
- ② 地盤が低く、河道に合流した箇所を中心に堤防を整備
- ③ 地盤が低く、越水し河道に合流した箇所を中心に堤防を整備

整備順序：①→②→③



<位置図>



<事業効果>

平成27年関東・東北豪雨相当の洪水が発生した場合においても、浸水被害を防止することを整備目標とし、段階的な治水安全度を向上し、地域住民の生命及び財産の保全が図られます。